

各位

会社名 株式会社ジェイグループホールディングス  
 (コード番号3063:東証グロース)  
 本社所在地 名古屋市中区栄三丁目4番28号  
 代表者 代表取締役 新田 二郎  
 問合せ先 取締役副社長 林 芳郎  
 電話番号 (052) 243-0026 (代表)  
 (URL <http://www.jgroup.jp/>)

### 連結業績及び個別業績の前期実績との差異並びに剰余金の配当（無配）に関するお知らせ

当社は、2022年2月期の連結業績及び個別業績におきまして、前期実績値との対比において差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、2022年2月28日を基準日とする剰余金の配当について決議いたしましたので併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績の前期実績値との差異

##### (1) 2022年2月期連結業績と前期実績値との差異（2021年3月1日～2022年2月28日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する 連結当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前期実績 (A)	百万円 6,700	百万円 △1,543	百万円 △1,465	百万円 △2,352	円 銭 △249.33
当期実績 (B)	4,703	△1,888	△1,900	△602	△63.31
増減額 (B - A)	△1,996	△345	△435	1,749	
増減率 (%)	△29.8	—	—	—	

##### (2) 差異が生じた理由

前期に不動産3件を売却した反動により、売上高、連結営業利益、連結経常利益は前期実績を大きく下回ることとなりました。しかし、不動産売却を除いた連結営業利益、連結経常利益は経費削減等の販管費圧縮により改善しております。また、親会社株主に帰属する連結当期純利益については、政府・各自治体等からの要請に従い、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取組みとして実施しました店舗等施設の臨時休業や営業時間の短縮等の休業協力金及び雇用調整助成金等の助成金が増加したことにより前期実績を大きく上回ることとなりました。

2. 個別業績の前期実績値との差異

(1) 2022年2月期個別業績と前期実績値との差異(2021年3月1日~2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 4,493	百万円 622	百万円 588	百万円 △1,533	円 銭 △162.51
当期実績(B)	2,127	△416	△456	△623	△65.47
増減額(B-A)	△2,365	△1,038	△1,045	909	
増減率(%)	△52.64	—	—	—	

(2) 差異が生じた理由

前期に不動産3件を売却した反動により、売上高、営業利益、経常利益は前期実績を大きく下回ることとなりました。また、当期純利益は、前期に連結子会社の債権に対する貸倒引当金等を計上したことによる大幅な赤字から2022年2月期は赤字幅が縮小いたしました。

3. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決定内容	直近の配当予想	前期実績 (2021年2月期)
基準日	2022年2月28日	同左	2021年2月28日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	0円00銭
配当金総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

(2) 理由

当社は、株主への利益還元を経営上の重要政策の一つと位置づけ、安定した配当の維持を基本に、業績や財務状況等を勘案して配当による利益還元を継続的に実施することを基本方針としております。

期末配当予想については未定としておりましたが、当期業績及び今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等を鑑み、誠に遺憾ではありますが期末配当は無配とさせていただきます。

なお、株主優待制度については引き続き従来通り継続実施させていただきます。

以上